

サポートファイル記入例

★お家でのこと★

(3 歳から 5 歳まで)

●遊びなどの好きなこと



- ・絵本を読んでもらうこと。
- ・パズルをすること。
- ・積み木遊び
- ・カルタやカード

※注意が必要なこと

好きなことを始めるとなかなかやめられないので、始める前に何回するか（又は何時までしてもよいか）伝えます。

●トイレの様子



・できることや手伝いが必要なこと

トイレは自分で行けますが、ズボンに上着が入っていない時があります。手伝って入れるようにしています。

※注意が必要なこと

友達の家に行った時に、事前にトイレの場所を一緒に確認します。

●着替えの様子

・できることや手伝いが必要なこと

着替える服を順番に着る向きに並べておけば、着ることができます。

※注意が必要なこと

起きるとすぐに着替える習慣づけをしていますので、生活リズムを変えないようにしています。

●お風呂の様子



・できることや手伝いが必要なこと

- ・自分で洗おうとしてくれます。なるべく自分でしてもらいます。
- ・自分で洗った後、「背中を洗うね」と言って、できていないところを手伝います。

※注意が必要なこと

湯船から上がりたい時は、必ず1から10まで数えます。

●洗面・はみがきの様子



・できることや手伝いが必要なこと

- ・歯磨きは「自分でしたい」と言った時は、歯ブラシを渡しますが、言わないと「明日は自分でしてね」と言って、親がします。
- ・洗顔の時は顔を濡らすことができれば、「上手にできたね」と声をかけます。

※注意が必要なこと

- ・歯磨きは好きではないので、遊びに一区切りつくタイミングを見て誘導します。
- ・鏡を見せながら、どこを磨いているかを示しています。

●就寝・目覚めの様子

- ・就寝時間を決めていますので、時計の針を見せながら寝室に誘導しています。
- ・朝起きる時は、自分から起きると機嫌がいいですが、なかなか起きてこない時に無理に起こすととても機嫌が悪いです。

※注意が必要なこと

横で寝た方が安定します。

●おやつや水分補給の様子



・好きな物と嫌いな物

好きな物・・・ポテトチップス、チョコレート
嫌いな物・・・まんじゅう

※注意が必要なこと

- ・好きなものは好きなだけ食べるので、小さい袋のお菓子を買っています。
- ・水分補給は気に入っているコップで飲みます。

●食事の様子



・好きな物と嫌いな物

好きな物・・・カレー、丼物
嫌いな物・・・野菜（特に人参、ピーマン）

・できることや手伝いが必要なこと

- ・食卓で「次はこれを食べよう」「よく食べたね」「じゃあ次はこれを食べよう」「たくさん食べたね」と繰り返しながら声をかけます。
- ・「持って行って」と言うと、一皿ずつであれば自分でテーブルまで運ぶことができます。

※注意が必要なこと

- ・食べている途中で席を立ちますので、立つ前に声かけをしています。
- ・「ごちそうさま」をするまで立ち歩かないようにしています。

●外出時や移動時の様子



・できることや手伝いが必要なこと

- ・「買い物に行くよ」と声をかけると、自分で靴を履いて車に乗ります。
- ・行き先を予め伝えておくと分かりやすいようです。
- ・スーパーなどでは、こちらの位置を確認しながら、少し離れて行動します。

※注意が必要なこと

駐車場では、急に走り出すことがあるので、手をつないでいます。

●会話の様子

・できること

- ・2語文程度は、話しができます。
- ・うまく言えないときは、おもちゃを持ってくることがあります。
- ・拒否するときは「いやー、しない」と言います。

※注意が必要なこと

自分から伝えることがあまりないので、様子を見ておく必要があります。

●理解の様子

・できること

具体的にしてほしいことを伝えるとおもちゃを片付けることができます。
×「ボールかたづけて」⇒○「ボールを籠に入れてください。」

※注意が必要なこと

- ・言葉でわかりにくいときは、やって見せて伝えることがあります。
- ・物を2つ見せて「どっち？」と聞くと選ぶことができます。
- ・名前を呼んで注意をひきつけてから言うと伝わりやすいです。
- ・してはいけないことは、きっぱりと禁じています。(体を止めて「ダメ」と言う。)

●こだわりを持っていることについて



・こだわっている物

- ・水を飲むコップ
- ・パズル、積み木、カードなどは、自分のものと決めていて、兄弟と一緒に遊ぶことは難しいようです。

・こだわっている行動

かさぶたを取ること。

・対応

することがなくなると、かさぶたを取ろうとするため様子を伺っています。

※注意が必要なこと（避けた方がいい刺激）

周囲の甲高い声は好みません。落ち着いた穏やかな声の方が良いようです。

●困った行動の様子

- ・買ってほしいおもちゃがある時など、何かしてほしい希望があれば、要求をくり返します。
- ・自分が遊びたいおもちゃを兄弟や友達が持っていると取り上げてしまいます。

※注意が必要なこと

- ・「ダメ」や「しない」とは言わず、「〇〇になったらしようね」と言います。
- ・時間の見通しや「～をしようね」と今するべきことを伝えています。

●自分が思っているように事が進まなかったときの様子



・どのようなときに

熱中して遊んでいる際に止められたとき。

・そのときの様子

かたくなにその場から動かなくなります。

・対応

しばらく様子を見ておき、興味をひくような声をかけます。

●友だちと関わっているときの様子

自分から友達の中に入っていくことは苦手です。遠目から気にかけるようにしています。

※注意が必要なこと

友達の持っている物を取り上げることがあるので「貸してね」を教えています。

★保育所・幼稚園でのこと★

(組 先生)

1 保育所・幼稚園で頑張ること

- ・友達と仲良く遊ぶこと
- ・おもちゃの片付け
- ・食事の時に手を合わせて「いただきます」「ごちそうさま」を言う
- ・トイレトレーニング
- ・服の着替え

2 先生に伝えること。

- ・自分からなかなかうまく言葉で伝えることができませんが、話しかけると大体のことは理解して「うん」「いいや」と言えます。
- ・初めて行く場所では、テンションが上がって急に走り出したりすることがあるので、注意が必要です。
- ・歌が好きで、泣いたり、ぐずったりしている時でも、歌を聞くと機嫌がよくなり、スムーズに行動できることが多いです。